



第50回 TPKF大会

Focus 創世記 15:5-7 2013.8.14-16 in 御殿場

第50回 単立ペンテコステ大会

「そして、彼を連れ出して仰せられた。『さあ、天を見上げなさい。星を数えることができるなら、それを数えなさい。』さらに仰せられた。『あなたの子孫はこのようになる。』彼は主を信じた。主はそれを彼の義と認められた。」
創世記 15章5—6節

1962年、第1回目の大会が開かれ、今年、第50回 T P K F 大会を感謝と祝福のうちに持つことができました。T P K F 諸教会のお祈りとご協力を心より感謝申し上げます。

感謝… T P K F 初期の宣教師の先生方は、主からの大宣教命令への招きに応答され、モンゴル、中国、チベット等に行かれました。宣教地が閉ざされたあとも世界宣教の情熱は冷めることなく、主が導いてくださった日本へと福音宣教に来てくださいました。日本のリバイバルを切に求めて祈り、日本を愛してイエス・キリストを伝えてくださったことを感謝いたします。また、開拓伝道初期に救われ、キリストの体である教会に今日まで忠実に仕えてこられた日本人教職者の牧師、伝道者、献身的な信徒の方々に感謝いたします。聖書は神の言葉、聖霊の働き、失われてゆく人々への熱い救霊の思いを引き継いで来ることができました。

「FOCUS」……フォーカス、これはアブラハムに主が語られた「さあ、天を見上げなさい」という見るべき焦点の方向を合わせようという意味ですが、第50回を迎えた T P K F 大会のターニングポイントの言葉として選びました。アブラハムは年老い、主の約束から10年を経ても長子が与えられてはいませんでした。否定的で消極的にならざるを得ない状況でうめいていたアブラハム。しかし、神の約束を具体的に夢見ることができるように空の星を指し示し、満天の星を見上げる事を通して、まだ見ていない子孫を星に重ねて見ることができ、主のくださる祝福にフォーカスし、そうなると思じたアブラハムの信仰は義と認められました。今回の大会講師永井信義師は3世代にわたる祝福を語って下さり、T P K F に対する神様の思いを伝えてくださいました。イエス・キリストは、ご自分の体である教会が神の国の命にあふれて3世代にわたって成長する姿を見せてくださいました。さあ、増え広がる神の約束を見続けていきましょう。
(議長：中見透)



単ペン大会 50年

—アンケート結果から現状を見、将来を見る—

2013年アンケート調査結果を報告します。

応答数：合計54教会（内訳：イースト17教会、自由クリスチャン21教会、キリスト福音16教会）

○礼拝出席者数 1799名

活会員1457名

（イースト446名 自由クリスチャン581名 キリスト福音430名）

客員 104名

（イースト 32名 自由クリスチャン 40名 キリスト福音 32名）

求道者 238名

（イースト 54名 自由クリスチャン104名 キリスト福音 80名）

○信徒年齢層

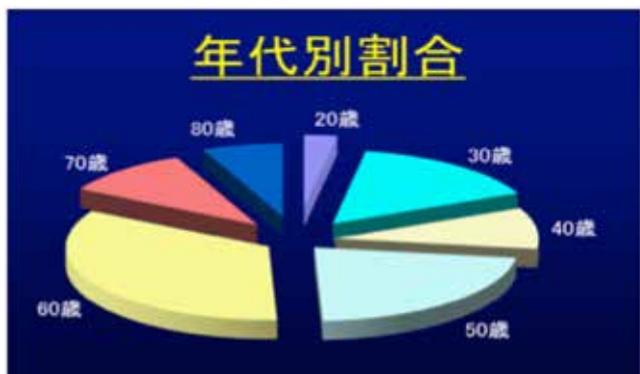


礼拝出席者構成				男女比	
活会員数	客員	求道者	総数	男性	女性
1,457	104	238	1,799	39	61

年代別礼拝構成表								家族数
年代	10歳未満	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	50歳上	総人数
人数	118	137	152	212	220	257	596	1,692

10代未満： 118名
 10代： 137名
 20代： 152名
 30代： 212名
 40代： 220名
 50代： 257名
 60代以上： 596名

○教職者数 88名
 20代： 2名
 30代： 12名
 40代： 7名
 50代： 17名
 60代： 26名
 70代： 8名
 80代： 5名



教職者年代別人数表								
年代	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	総数
人数	2	12	7	17	26	8	5	77
割合	3%	16%	9%	22%	34%	10%	6%	88

○家族数： 491家族

○男女比： 男性 39% / 女性 61%

○説教奉仕について：

時間差があれば同じ聖日に奉仕できる 21名
 説教者が来てくれるなら礼拝時間を変えてもいい 6教会

○教職者の学びたい分野

リーダーシップについて： 19名
 セルグループについて： 12名
 コーチングについて： 11名
 祈りについて： 9名 / 人間関係について： 8名
 教会組織について： 7名 / カウンセリングについて： 5名
 葬儀について： 5名 / メンターについて： 5名
 ブライダル： 4名 説教： 4名 宗教法人： 4名
 デボーション2名 / その他（世代交代、若者伝道、老人伝道、TPKFのフェロシッ、教会開拓・増殖、インターネットについて）

○TPKF ホームページを見て連絡があった： 7件

○献身者を探している

牧会者10名 伝道者7名 説教者3名 教師1名
 事務員3名 奏楽者1名

○新しい宣教師に期待すること

滞在期間▶ 3年：12教会 2年：2教会
 1年：3教会 数ヶ月：2教会
 期待する働き▶ 英会話：13教会 若者集会：12教会
 伝道：12教会 説教：5教会
 婦人集会：2教会
 経済▶ 部分サポートができる：4教会
 できない：9教会
 本国からフルサポートして欲しい：14教会



写真：単ペン大会
 パンクエットでのお祝いケーキ

「ホームページのお知らせ」
 111号は、単ペン50周年大会
 特集記事につき、TPKFホーム
 ページでは、カラー版を掲
 載します。ぜひご覧ください。
 ⇒ <http://www.tpkf.org/>

《イースト》

『楽しかった!』という感想が多かったです。こういう大会に初めて参加した、という方の一人は『メッセージも分科会も、面白



く興味深い内容で無理なく大会に溶け込む事ができました。』と喜んで語って下さいました。久しぶりに再会し、話に花が咲いて咲いて時間が経つのも忘れてしまうほど。笑顔と明るい笑い声の絶えない素晴らしい三日間でした。これこそ、主にある家族の醍醐味だと思います。初めて会う兄弟姉妹とも、いろんな場面で話す事ができ、天国の前味、というのでしょうか、ともに賛美し、祈り、御言葉に耳を傾ける。神様の素晴らしさを褒め称える。300人近くの参加者が時間を共有する事のできる機会は大変貴重だったと思います。『三世代にわたって』というメッセージのテーマも今の時代に即した実行しやすい大事なトピックでした。

すべての世代に共通して言える事ですが、自分自身が普段の生活の中でなににフォーカスをしているかという事を問われ続けた三日間でもありました。日曜日だけでなく、日々、一瞬一瞬が神様の働きにフォーカスされているべきである事を教えられ、分かってはいても絶えず自分が神様とどのような関係にあるかをチェックする必要がある事を思わされています。

栄シャローム福音教会 小山晶子

《FCMF》

今回が初めての参加だったので、3日間どのような時間を過ごせるか期待と不安の入り混じった気持ちでした。特に泊まる場所が知らない方の中で二歳になる娘と二人…。迷惑かけないか心配でしたが、一緒に泊まったお姉ちゃん達が遊んでくれて助かりました。夜も泣かずに、周りの方を起さずに済みました。

同年代、また同じ立場の方々との交わりは、大きな励ましとなりました。教会の事、子育ての事、夫婦関係、など分かち合うことも出来、お互いのために祈り合う時間も与えられました。

気候も福井に比べて、とても涼しく過ごしやすかった事も感謝でした。娘と温泉に行き、お散歩し、日常の事に追われる事なく親子の時間をいつも以上に取れ、楽しめました。

(主人は、忙しそうでしたが…) ゆっくりメッセージを聞けたらと思っておりましたが、今振り返ると、ほとんどのメッセージ



の時、娘は寝ていてくれました。色々な形で主の愛、憐れみを体験した3日間となりました。

ブンキョーゴスペルセンター

川内典子

《キリスト福音》

関西を中心としたキリスト福音グループからの感想です。「三世代にわかれて、それぞれが FOCUS できるプログラムが良かったです。二日



目の夜にはユースも一緒にメインの集会に参加ができて、一体感を感じました。(某牧師)「私は同年代のクリスチャンとの出会いがとても大きかったと感じています。私の周りには30前後のクリスチャンが少なかったので、近い年代に出会えたのは、話も弾むし、楽しかったのを覚えています。また子供たちのダンスを見て、更に若い力を感じることができてとても嬉しかったです。(青年) これらの声のほかに、「とてもよかったけれど、1泊2日で帰るのがもったいなかった。来年は全参加したい(40代)」「同じグループの他の教会のユースとなかよくなれてうれしい。(ユース)」「すごく中身の濃い話をして、祈り合えた。」という声も聞こえてきました。

総じて充実した3日間であったという感想でした。「来年の企画に加わりたい」という若枝ユースからの声も上がっています。

守山キリスト福音教会 上田勇矢

編集長のデスクより

今年の第50回TPKF大会の主講師永井信義先生は、1991年アメリカから帰国され、保土ヶ谷純福音教会の牧師として5年間ご奉仕してくださいました。大会で「3世代にわたる祝福のフォーカス」をお話いただき、時宜にかなったメッセージをいただきました。



主が次世代を起こしてください、私たちがバトンを渡しても共に走り、励まし、コーチングし、一緒に労すること、定年はないのです、と聖書からお話下さいました。バトンを渡してから先頭を走るのではなく、次世代の後ろを走るのです、と実演してくれました。バトンを渡したらそれで私の役目は終わりだどこかで考えていたところがありましたが、キリストの体である教会の中では年齢に応じた大事な働きがあることを認識させられました。教職者や教会員の高齢化が指摘されてきた中での第50回TPKF大会でしたが、大人、ユース、子供という年齢別の集まりそのものがこれからのTPKFの明るい将来を物語っていました。アンケート調査でも若い年代層の働き人が増えてきていることに感謝します。

(中見 透)

TPKF 単ペン第50回記念大会

—ユース大会の証し—



今回の大会は50回という記念すべき会に会わせてシニア、ユース、キッズと三つの世代に別れて行われました。私はユース大会に参加したのでその証をみなさんにシェアしたいと思います。

ユースは2泊3日教会に寝袋で泊まり、初日の年代別フェローシップでは、全国の同年代のユースと交わる事で共に祈れる仲間が新たに与えられ良い交わりの時を持つことができました。二日目の午前中の集会では講師に中山有太先生をお招きして熱いメッセージを語っていただきました。メッセージの中では、今何にFocusを合わせているか、何を一番にしているかということメッセージしてくださいました。私はメッセージの中で、自分の意識の中では神様を一番に日々歩んでいたつもりでしたが、それはあくまでもつもりで、神様は見えていましたがFocusが神様に合っていなかったことに気付かされました。神様を見上げる視野の中に余計な思い



や古い自分の性質、習慣などが邪魔をしてはっきりと神様を見上げる事ができませんでした。Focusを神様に合わせるということは同時に自分の弱さや改めるべき点にも気付くことになります。

私は大会の後このことがずっと頭の中から離れず神様に悔い改めの祈りをしました。祈りの後、はっきりと神様にfocusを合やす事ができました。日々神様にFocusを合わせる為にはいつも神様とのメンテナンス（ディボーション）を大事にし時間をかけることが大切だと学びました。メッセージ後はBBQを、その後は水浸し大運動会とユースらしいプログラムが続きました。三日目にはメインの大会に合流し、講師の永井信義先生からメッセージを聞きました。先生のメッセージを通して、上の世代も下の世代も互いの為に祈り一致を持つことでTPKFは前進し、これからの将来には希望があると確信しました。これからのTPKFの大きな歩みに期待し共に前進できるこの喜びを心から感謝します。

横須賀クリスチャンセンター 山田愛也



TPKF 単ペン第50回記念大会

—こども大会の証し—



キッズ大会は谷口先生をお迎えし、35人程のお友達が集まり走り回って叫んで大暴れ☆した3日間でした。色々な地域から集まり、年齢差も大きく心配もありましたが、主の良き助けと配慮によりプログラムを進めることができました。低学年のお友達は初日から一気にヒートアップ、高学年のお友達はどこかその勢いに圧倒されている様で... 2日目の日中は目一杯遊ぶことに徹しました。特に落書き大会、水遊び大会はお友達も奉仕者も関係なく、絵の具だらけ、水まみれになって楽しみました☆そのような段階を経て、集会では心打ち解けた中で礼拝するができました。

「ザアカイ」「天に宝を積む」「永遠のいのち」3つのお話を聞きました。内容もさることながら、お話をする時に一切の視覚教材がありませんでした。ですが、お友達は先生が話す姿を食い入るように見て、お話に耳を傾けていました。それもそのはずです。先生が一生懸命に語りかけていたのはもちろんのこと、お友達と良い関係が築けていたということ、またお友達の笑いの「ツボ」を良く捉えていたからだと思います。たくさん体を動かして遊び、お友達同士も仲良くなり、みんなで心から主に礼拝を捧げられたこと、感謝します。

(御殿場純福音キリスト教会 大胡田光)

— キッズ大会に参加したお友達の声 —

☆最初、「行きたい」って言ってたけど、出るはずのバスが出なくなったり、電車でも行けない!となって、イエス様に一生懸命お祈りして信じつづけて、お父さんをお願いしたら、知り合いの人と行けるようになりました。そして、私はホームスクーリングでなかなか友達ができなかったけど、みんな気軽に話しかけてくれて、たくさん友達ができ嬉しかったです!!

☆初めて来て友達できないって思ってたけど、話しかけてくれた子がいてうれしかったし、男女仲良くできてうれしかった♪「落書き大会」めっちゃおもしろかった。次はユースでもやりたい。

☆3年前に引越してきたけど、友達がいなくて寂しかった。けど、このキャンプに来て、こんなに友達が作れて嬉しかったです。

☆今年で3回目のキャンプでした。遅れてきたけど、みんなに会えたし他の子どもも仲良くなれて良かったです。



TPKF 単ペン第50回記念大会 —メッセージ要約—

『すべての世代が用いられる』 三回の聖会を通して、一貫して語られたメッセージ。それは、『三世代で神に仕える』ということだった。一言で言い表すならば『すべての世代が用いられる』ということだ。神に仕える事に定年はない。私たちは霊的に成長していくためには祈りと御言葉のうちに神様との関係をしっかりと築いて行く事が大切である。聖書の中には、残念ながら信仰継承ができた人物とできなかった人物が明確に記されている。なによりもまず、私たちがしなくてはならないことは信仰をのちの世代に伝えていくということである。それはどのようになされていくのか？詩篇 71:18 にはこう記されている。「年老いて、しらがになっても、神よ、私を捨てないでください。私はなおも、あなたの力を次の世代にあなたの大能のわざを後にくるすべてのものに告知知らせます。」この箇所に記載されているように、若い世代に私たちが伝えるべきことは、自分たちが何をやってきたかという苦労話ではなく、自分の人生の中で神がどのように働かれてきたかということである。神のみわざを伝える事である。また、包み隠さず伝えることも必要なことである。すべての良いこと、失敗も率直に伝えることが必要である、とのこと。三世代で神に仕えるという事は、誰にも定年がない、という事である。”生涯現役“という言葉は教会でこそ使われるべきではないだろうか？使徒 2：17-18 『神は言われる。終わりの日に、わた

しの霊をすべての人に注ぐ。するとあなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。その日、わたしのしもべにも、はしためにも、わたしの霊を注ぐ。すると、彼らは預言する。』具体的にどのような働きが世代別に託されているのか。

① 25歳以下（息子や娘の世代） 預言をする。人との壁がなく、みんなが友達、という感覚をもっている世代。様々なツールを用いて伝える事ができる。② 青年（25歳から55歳まで） ビジョンを見てそれを具体化し、戦略を練る。③ 老人（55歳以上） 夢を見る。見た夢を口に出して語らなければならない。語った夢に対して、青年世代が計画と戦略を練る。

しかし気をつけなければならないことがある。①上の世代は下の世代の成功に嫉妬しないこと。見た目で判断しないこと。②下の世代は偶像（インターネットやラインなどの仮想繋がり）を警戒すること。ニセモノの安心感で満足してはいけない。神様以外に自分を究極的に満たす事ができない事を常に意識し、心に留めて『神の国と神の義』を最優先すること。わたしたちの究極局的な目的は、自分自身が特別な体験をしたり、陶醉したりして満足する事ではない。それらを通して神様が働かれ、主の御名を呼び求める人がみな救われる事である。

メッセージCD（聖会）お求めは、宣教メディアセンターまで

TPKF 単ペン第50回記念大会 —海外からの祝辞—

マタイ 5:14-16

親愛なる日本のTPKF諸教会の皆様、Fida インターナショナルは、単ペン大会第50回記念の知らせを、喜びをもって受け取りました。私たちは神の大いなる祝福が大会の上にあるように祈り、願います。私たちはまた、キッズやユースが皆様の大会の中でもたれることを聞き、うれしく思います。私たちの働きを子供たちや若者に焦点を合わせる時、その働きは持続可能で、実り多い未来となります。Fida は、TPKFの諸教会の皆さんと近い関係、パートナーシップ契約をもっていることを幸いに思います。私たちは、これからも、皆様の教会と協力していく準備ができています。私たちは皆様にとって祝福となること、日本全体の祝福となることを願っています。FIDA インターナショナルから、祝福とお祝いを申し上げます。

Harri Hakola 事務局長

皆様が第50回記念を祝うのにあたり、神の祝福を願い、あいさつをスウェーデンのペンテコステ運動から大いなる喜びをもって贈ります。1949年に中国の門が閉ざされた

時、1907年から1949年の間に私たちは100人以上の宣教師を遣わしていましたが、その時、日本の門が開かれました。スウェーデンでは、日本を「日の上る地」と呼んでいます。私たちは今日、そして未来において、「恵みの太陽」の中で、歩き続けることを確信しています。預言者マラキは預言しました。「しかし、わたしの名を恐れるあなたがたには、義の太陽が上り、その翼には、いやしがある。」(4:2) この預言は「日の上る地」に住むあなたがたに適用されます。親愛なる友人たち — 私たちの兄弟であり代表であるヨルゲン・河西師を通して、私たちのお祝いをお受け取りください。I コリント 16:9 で、使徒パウロは、エペソで「働きのための広い門が……開かれており」と報告しています。しかし、反対者も大ぜいいると。それは、地球上のすべて、日本でも、スウェーデンにおいても、神の御国において本当です。しかし、神は、宣教が完成するまで、私たちと共におられると約束されました。

Lars-Evert Jonsson

スウェーデン、国際ペンテコステ、東/東南アジア地域担当議長

PYMより、TPKF第50回記念大会へのあいさつ

ノルウェーのペンテコステ海外宣教団（PYM）として、第50回記念TPKF大会にお祝いを申し上げます。日本におけるTPKFの諸教会を通して神がなされたことを感謝し、これからも神が祝福されることを祈ります。PYMはまた、

ノルウェーの宣教師たちが日本で彼らの働きを通して成し遂げてきたことを感謝します。私たちはTPKFとのパートナーを継続し、あなたの国において霊的なブレイク・スルーを見ることが望んでいます。神の祝福が大会に、TPKF諸教会にありますように。 Bjørn Bjørnø PYM総主事

TPKF —聖書学校・消息・その他のお知らせ—

記録破りの猛暑を経て9月3日、2学期が始まりました。すっかりと秋が到来して、どの顔も爽やかです。早速に夏の証しの分かち合いが始まりました。例年以上に豊かな聖霊のお働きを多くの学生から聞くことができました。キャンプや聖会、教会内外での個人的な交わりの中で、幼子たちから青年まで、友人や家族のあいだで、救いや聖霊の満たしに導かれた方が多く起こされました。そのみわざに立ち会えた学生たちも福音の管になり得て、喜び一杯でした。KBIでは学びが机上のものに終わらず、宣教の現場につながっていくことを絶えず目指していますので、絶好のスタートとなりました。



10月には日本中で祈られていますエンパワード21がここから50キロ程の京都でもたれますし、3学期にはその主講師であるニコ牧師の教会で3-4週間の特別海外研修も予定されています。主は宣教の最後のランナーとして日本の若者を育てようとされています。



この年度後半の主のなさることに期待をふくらませています。

関西聖書学院 大田裕作

*日本ペンテコステ協議会（JPC）

1. 世界ペンテコステ大会

8月27日-30日、マレーシアのクワランプール、カルバリーコンベンションセンター（教会員2000名）で第23回ペンテコステ世界大会が開かれ、日本から約16名、世界から3600名が出席。初日の5000人収容できるカルバリーコンベンションセンターの献堂式にマレーシア首相からの挨拶が届いた。カルバリー教会は1972年35名の家庭集会から始まり、2007年新会堂をたてるために土地を購入、2013年いくつかの問題を乗り越えて献堂式を迎えた。大会では、今はキリストの再臨される時代、救いの目的はきよくなること、神と交わりを持つ目的はきよくなること、問題の中を通されるとき、それは神の力を経験するときである。あなたの働きに神のみ手が見えないとき、その時こそ神に信頼せよ、モデルカイが絶えずエステルをそばにいたように、教会には絶えず聖霊がそばにおられる。聖霊が命を与えて下さる、あなたの夢は死んでいない、宣教は終わっていない、赦し、和解し、貧しい人を養い、囚われ人を解き放ち、この世界を勝ち取っていくのだ、と力強くメッセージが各講師により語られた。3年後の大会はブラジルで開かれる。

*日本リバイバル同盟（NRA）

1. 吉田隆師が新評議員会に加わられた。

2. エンパワード21

10月11日-14日 国立京都国際会館でエンパワード21が開催される。問い合わせは事務局 京都中央チャペル内075-708-6343まで。

*日本ペンテコステネットワーク（JPN）

ペンテコステ25団体がJPNに加盟し、相互の情報、世界のペンテコステ情報を共有し、発信している。

単立ペンテコステ教会諸教会（名簿順）

北広島自由キリスト教会 / 房総中央キリスト教会 / 大佐和キリスト教会 / 町田純福音教会 / 鶴見純福音教会 / 横浜フィラデルフィヤ教会
磯子フィラデルフィヤ教会 / 金沢フィラデルフィヤ教会 / 横須賀クリスチャンセンター / 保土ヶ谷純福音教会神の愛チャペル
大和あがないの丘キリスト教会 / 戸塚カルバリ純福音教会 / 栄シャローム福音教会 / 伊勢原聖書キリスト教会 / 秦野クリスチャンセンター
北アルプスグローバルチャーチ白馬キリスト福音センター / 南アルプスグローバルチャーチ小笠原純福音教会 / 甲府カルバリ純福音教会
富士吉田純福音キリスト教会 / ハーベスト・チャーチ山梨 / 裾野純福音キリスト教会 / 御殿場純福音キリスト教会
富士純福音キリスト教会グレースチャーチ / 小松ベタニヤ福音教会 / 南部キリスト教会 / 福井自由キリスト教会 / プンキョーゴスペルセンター
松岡福音教会 / 丸岡福音キリスト教会 / 勝山自由キリスト教会 / 三国自由キリスト教会 / 敦賀自由キリスト教会 / ホープハウス
武生自由キリスト教会 / 小浜キリスト福音教会 / 小浜キリスト福音教会三方伝道所 / 金津福音キリスト教会 / 三田純福音教会高富グレイスチャペル
岐阜純福音教会 / 岐阜純福音白鳥教会 / 岐阜純福音大森チャーチ / 大垣インターナショナル・フルゴスペルチャーチ
美濃グレースチャーチ / 岐阜中央チャペル / 本地ガ原自由キリスト教会 / 瀬戸サレム教会 / 安曇川キリスト福音教会 / 守山キリスト福音教会
大津韓国福音教会 / 大津キリスト福音教会 / 田上キリスト教会（大津キリスト福音教会伝道所） / 甲賀キリスト福音教会 / 水口キリスト福音教会
甲西キリスト福音教会 / 雲井キリスト福音教会 / 米原キリスト福音教会 / 綾部キリスト福音教会 / 亀岡ベタニヤ教会 / 京都キリスト福音教会
山科キリスト福音教会 / 深草キリスト福音教会 / 宇治キリストペンテコステ教会 / 木幡キリスト福音教会 / ひらかたキリスト福音教会ミラクルチャーチ
須磨自由キリスト教会 / 神戸フィラデルフィヤ教会 / 南さつまキリスト福音教会

以上の教会に1部以上を送っています。私たちの願いはすべてのTPKFの信徒が一部ずつ持つことです。

ご意見、ご感想は次のメールをお願いします。tpkf.pentecost@gmail.com

TPKFの公式ホームページ <http://www.tpkf.org/>